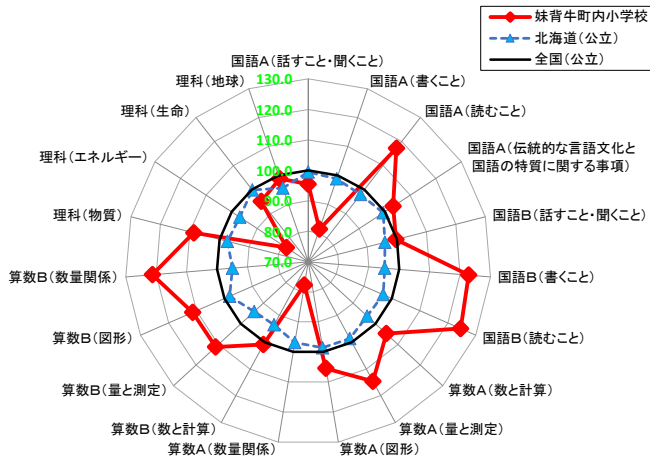


# ■妹背牛町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:15人)

## 【教科全体の状況】

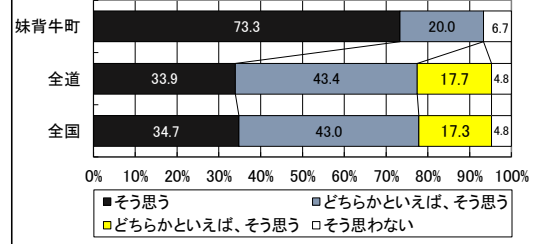
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

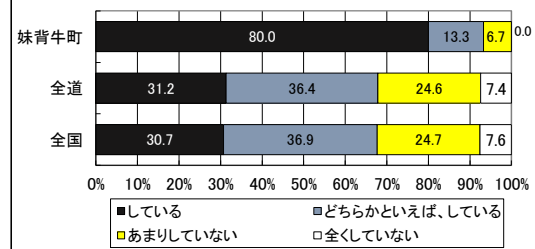


## 【児童質問紙調査】

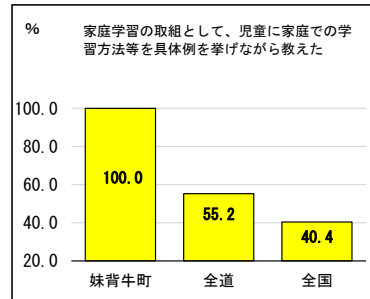
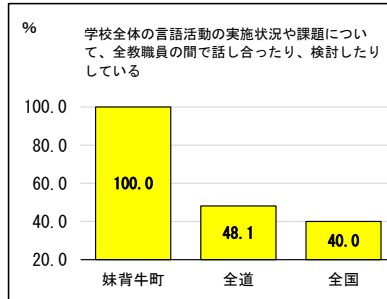
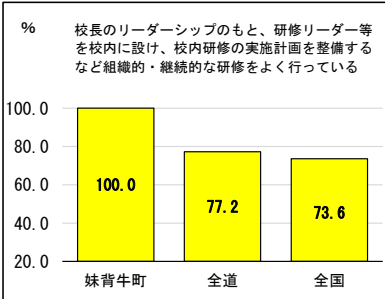
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



家で、自分で計画を立てて勉強している



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「書くこと」「読むこと」で全国を上回っている。</li> <li>○ 算数Aでは、「数と計算」「量と測定」「図形」、Bでは、全ての領域で全国を上回っている。</li> <li>○ 理科では、「物質」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校長のリーダーシップのもと、組織的・継続的な研修を行った結果、国語A・B、算数A・Bで全国を上回ったと考えられる。</li> <li>○ 言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりした結果、自分の考えを深めたり、広げたりする児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えた結果、家で計画を立てて勉強をする児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど組織的・継続的な研修をよく行っている。</li> <li>○ 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている。</li> <li>○ 家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えた。</li> </ul>	

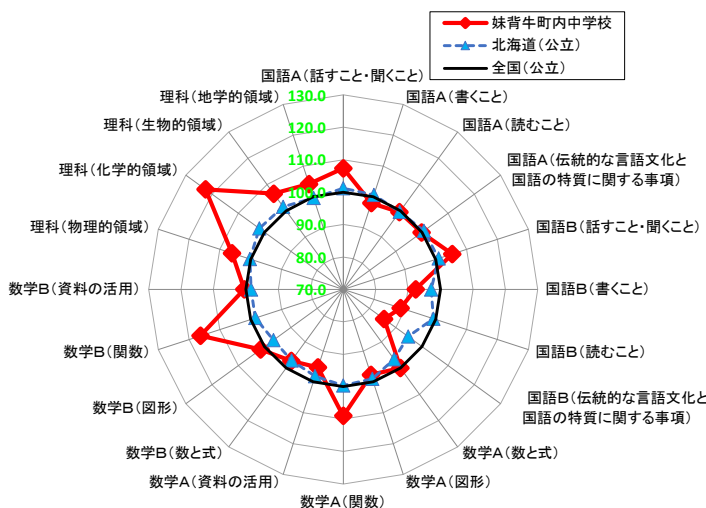
## 【妹背牛町の学力向上策】

- ◎ 国語科で育てた表現力を「汎用的学力」として、教科毎の「学習用語」の定着のために活用
- ◎ T・Tや習熟度別学習でつまずきの見られる児童への指導の充実による学力の定着と底上げ
- ◎ 全校で統一した計画的な朝学習などで、基礎・基本(漢字・四則計算等)、「書くこと」の指導の充実
- ◎ 「総合的な学習の時間」における「郷土妹背牛」科の推進による基礎的・汎用的能力の向上
- ◎ 中学校との連携による漢字検定及び町費による漢字検定・算数検定の全学年での実施
- ◎ 低学年における外国語活動の取組の推進、中学年外国語活動の年35時間、高学年外国語科年70時間の完全実施
- ◎ 高学年における英語の読み書きを導入した授業の実施
- ◎ 教育上特別な支援を必要とする児童に対して、一人一人の個性に基づいた教育支援計画による充実した学習環境の整備

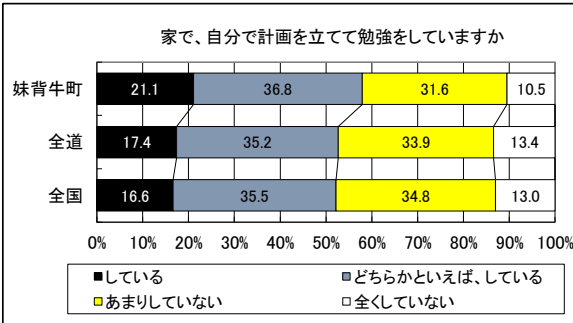
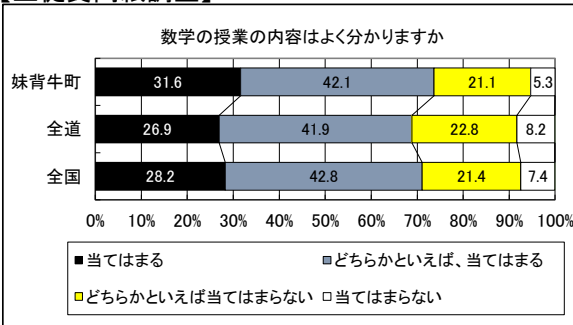
# ■妹背牛町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:19人)

## 【教科全体の状況】

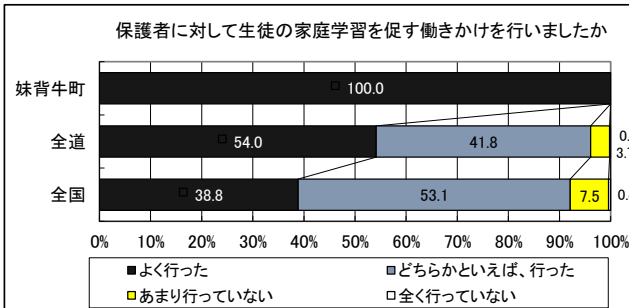
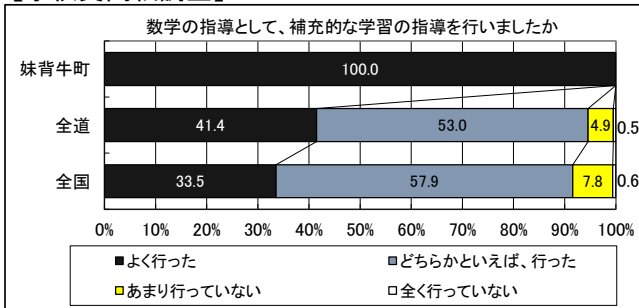
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語A・Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 数学Aでは、「関数」、Bでは、「図形」「関数」「資料の活用」で全国を上回っている。</li> <li>○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数学の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、数学の授業の内容がよく分かる生徒の割合が増えるとともに、数学Aの「関数」、Bの「図形」「関数」「資料の活用」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「数学の授業の内容がよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護者に対して、家庭学習を促す働きかけを行った結果、自分で計画を立てて勉強をしている生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数学の指導として、補充的な学習の指導を行った。</li> <li>○ 保護者に対して生徒の家庭学習を促す働きかけを行った。</li> </ul>	

## 【妹背牛町の学力向上策】

- ◎ 教育上特別な支援を必要とする生徒に対して、一人一人の個性に基づいた教育支援計画による充実した学習環境の整備
- ◎ 生徒が見通しをもって授業に臨むための全教科におけるシラバス等の活用
- ◎ 調査結果等を活用した校内研修における授業改善に向けた授業形態の統一
- ◎ 学習習慣を定着させるための家庭学習の継続的な提出と点検、指導
- ◎ 3年生中心に補充的な学習を中心とした放課後学習の実施
- ◎ 廊下に特設コーナーを設置し、朝学習、宿題でのチャレンジテストや「アシストシート」の生徒による主体的な活用
- ◎ 長期休業中を中心とした学習相談日の設定(自習教室として実施)
- ◎ 授業における学習支援員を活用した個別支援の充実